

Honda セーフティナビ

運転能力評価サポートソフト

マイクロメイト岡山3面ディスプレイバージョン

3面ディスプレイで
リアルな運転環境を実現

運転能力評価機能で
反応動作の早さ・正確性が分かる



マイクロメイト岡山株式会社

運転反応検査 —動作や集中力・判断力を評価—

ハンドルやペダルを画面の色や矢印に従って操作します。画面の変化に対する反応の早さ・正確さを計測し、体験される方の動作や集中力、判断力を評価します。

運転反応検査の実施後には、検査ごとの評価や、指導文が記載された結果表を発行することができます。

①単純反応検査

単色のランプの点滅に従ってアクセルペダルを操作します。反応時間の早さや正確さを測定します。



車上のランプが緑に点灯したらアクセルを素早く離します。

②選択反応検査

赤・黄・青、複数のランプが点灯します。点灯したランプの色に従って、決められた操作を行うまでの反応時間の早さや正確さを測定します。



○青色のランプ
そのままアクセルを踏み続けます。

○黄色のランプ
アクセルをいったん離し、すぐに踏みます。

○赤色のランプ
アクセルを離し、ブレーキを踏んでからもう一度アクセルを踏みます。

③ハンドル操作検査

ハンドルを操作し、表示される赤色のコーンの間を通り抜けていきます。ハンドルの操作に必要な反応時間の素早さを測定します。



赤いコーンが置かれた車線に素早く移動し、コーンの間を通過します。

④注意配分・複数作業検査

表示されるランプと矢印に従い、手足を使った作業を行います。反応時間の早さや正確さを測定します。



← 黄色のランプと左向きの矢印が表示されていますので、アクセルをいったん離して踏み直しながら、ハンドルを左に切ります。

危険予測体験 —危険を回避する運転行動を身につける—

道路には様々な危険があります。事故を起こさない・遭わないために大切なことは交通に潜む危険な状況を理解し、走行中に遭遇するかもしれない危険を的確に予測することです。

危険予測体験ソフトで、危険を回避する運転行動を身につけましょう。



↑ 道路外の施設から車が出てきました。トラックの影になり、見えにくい状態です。注意して走行しましょう。

■走行後には結果が発行できます

走行終了後には、事故発生場所などを示したコースのマップと注意すべき場面・危険な場面の走行結果を一覧できる結果表を発行できます。

総合学習体験 —混合交通に潜む危険を察知する—

音声の案内と道路上に設置されている看板に従い、指定された目的地を目指します。



■リプレイで自分の運転を確認

走行体験後は、リプレイ機能で自分の運転を確認することができます。走行中の視点（車内）だけでなく俯瞰視点など、視点の切り替えができますので客観的に自分の運転状況を確認できます。また、一時停止、早送り機能もありますので事故を起こしてしまった場面で一時停止をし、場面を確認しながら解説・指導を行う、といった使い方もできます。



運転能力評価

■2種類のソフトから結果表を発行

運転反応検査（前ページ）と総合学習体験を両方とも体験すると、2種類のソフトの結果を一覧できる結果表を発行できます。検査結果に加え、5段階での評価や総合学習体験の走行データ（急発進・急停止の回数、速度超過の割合など）を確認することができます。また、走行データと運転特性については前回と今回のデータをグラフで比較することもできます。（前回データがある場合のみ）

■単純反応測定

反応動作の速さ 平均時間 0.383400 秒
 反応動作のムラ 標準偏差 0.058266 秒

〔健常者30～50代比較〕

〔 B 〕

〔 C 〕

〔健常者同年代比較〕

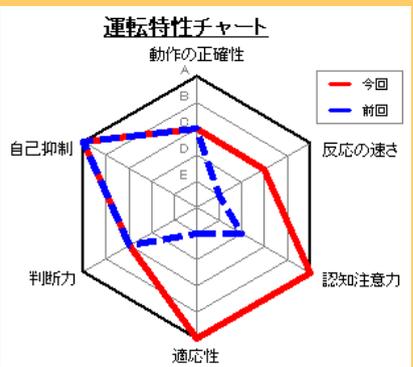
〔 B 〕

〔 C 〕

反射的な動作が速く、突発的な出来事に対して素早い対応ができています。
 反応速度のムラは普通で、特に問題の無い対応ができています。

↑ 30代～50代または同年代との比較がA～Eの5段階評価で表示されます。

前回のデータがある場合は、前回からどのように変わったのか、グラフで比較しながらデータを見ることができます。



危険予測体験 —危険を回避する運転行動を身につける—

危険予測体験のコースは3つの難易度ごとに6コースずつ合計18種類あり、体験する方の習熟度に合った難易度を選択することができます。コースは下記の通りです。

■危険予測体験コース

初級	6コース	運転操作に慣れる
中級	6コース	他車両との走行状況を学習する
上級	6コース	危険を予測しながら走行する

ロングドライブ —操作感覚を習熟させる—

ロングドライブは、長いコースを走行することで走行時の運転感覚やハンドル・ペダルの操作感覚を十分に習熟させるためのソフトウェアです。また、長く走行することで体験する方の癖や弱点を見出すこともできます。ロングドライブのコースは合計6コース用意されています。

ファンドライブ ーイベントにも最適ー

ファンドライブとは、ゲーム感覚で楽しみながら運転の操作練習ができるソフトウェアです。全部で4種類のコースがあります。

鈴鹿サーキット走行



ツインリンクもてぎ走行



ドライブコース



キッズチャレンジ



それぞれ、鈴鹿サーキット、ツインリンクもてぎを想定したコースで走行します。1周目はコースを確認しながら走行します。基準タイムがクリアできたら2周目に入ります。2周目の前方の車は1周目の自分の再現です。頑張って自分の記録を超えましょう。あまり過激なアクセルワークになると、ゴール前に燃料を使いきってしまい、ゴールできなくなります。注意して走行しましょう。

アップダウンやカーブなどの山岳道路に潜む危険とドライブの楽しさを体験できるコースです。総合学習体験や危険予測などの市街地コースとは違った道路でのドライブが楽しめます。

コース上に置いてあるフルーツを制限時間内にいくつ拾えるか競うゲームです。ハンドルの操作だけで自動走行します。

セーフティナビ

セーフティナビとは、エコドライブと安全運転するポイントを身につけることができるソフトウェアです。「エコドラ」と、「SDコーチャー」、2種類のソフトウェアで環境に優しい運転と安全運転を学習できます。※「セーフティナビ」体験時は中央の画面のみ使用します。左右の画面は使用しません。

■エコドラ

～人にも地球にも優しい運転方法を学ぶ～
エコドライブは、燃費向上により地球温暖化の原因であるCO₂排出量と燃費コストの削減を行う、カーライフの知恵です。「エコドラ」は、手軽に楽しくエコドライブを学ぶことができます。

■SDコーチャー

～様々な道路環境から安全な運転方法を学ぶ～
・ドライブ検定コース ・一般道路コース
・高速道路コース ・雪道走行コース
・雨天走行コース ・夜間走行コース
以上、6種類のコースで走行体験ができます。

仕様

型番	MMO-HSN3
パソコン [2台]	OS : Windows7® Professional 64bit (日本語版)
	CPU : インテル® Core i5-4570 プロセッサー
	メモリ : 4GB
	HDD : 500GB
	グラフィックボード : NVIDIA® GeForce GTX 645 1GB GDDR5
モニタ [3台]	サイズ : 21.5 インチ
その他	ステアリング、スピーカー、キーボード、マウス、パソコン切替器 等 各1個

※本パンフレットに記載された内容につきましては、事前の予告なく変更する場合がございます。ご了承ください。

※Honda 資料より一部抜粋

マイクロメイト岡山株式会社

Micro Mate Okayama Co.,Ltd.
http://www.mmo-co.com

交通教育ソリューション事業部

〒700-0932

岡山市北区奥田本町 22-4

TEL 086-231-0900

FAX 086-226-4084